

## 【JIN 法人会員向けイベントレポート】

### “Thriving through rapid change-The NOW! Economy, Innovation and Large corporations-”

2016年10月13日(木)、一般社団法人 Japan Innovation Network(JIN)は、Kellogg Innovation Network(KIN)共同創設者兼エグゼクティブディレクターの Robert Wolcott 教授をお招きし、JIN 法人会員向けイベント“Thriving through rapid change-The NOW! Economy, Innovation and Large corporations-”を開催しました。

イベントは午後3時にはじまり、最初に JIN 専務理事の西口尚宏氏より Wolcott 教授と KIN の紹介とともに、Wolcott 教授に JIN のアドバイザーにご参画いただくことになった経緯について説明を行いました。



#### ■Kellogg Innovation Network (KIN) Robert Wolcott 教授 プレゼン



続いて KIN 共同創設者兼エグゼクティブディレクターの Robert Wolcott 教授にご登壇いただき、“Thriving through rapid change-The NOW! Economy,

Innovation and Large corporations-”と題して、今後 20 年で世界にどのような変化が起こるのか、その変化に対し企業はどのように対応する必要があるのか、その際、何が成功に導くのか、について説明いただきました。

まず、今後 20 年で世界に起こる変化について、変化を想像するキーワードとして、「Internet of Things」「Crowdfunding」「Dynamic Supply & Demand Matching」「Distributed Energy Generation & Storage」「Big Data & Analytics」「Self-Driving Vehicles」「The Sharing Economy」「Virtual Reality」「3D Printing」「Cloud」を挙げていただきました。

次に、変化に対応するために企業に求められることについて、既存領域を守る「要塞」と新規領域を創造する「航海」ではアプローチが異なり、それらを同時に進める上で重要な考え方として JIN が提唱する「二階建て経営」を紹介いただきました。また、企業は今後 20 年で世界がどこに向かうのかを「予測」し、その変化が自社にどのような影響を与えるのかを「洞察」し、価値を生み出せるよう「行動」することが求められると説明いただきました。

最後に、何が成功に導くのかという点について、変化が自社に与える影響を「洞察」する上で、①顧客は自社の制約に無関心であることを理解する、② peripheries (周辺)に目を向ける、③新しい metrics (尺度・基準)を考える、④外部の知見や考え方を取り込む、⑤ collaboration (連携)をより重視する、ことが重要になると説明いただきました。

## ■ディスカッション

イベントの最後に、参加者による質疑が行われ、peripheries (周辺)というキーワードについて議論がなされました。Wolcott 教授から、大企業がイノベーションを興し続けるためには、本業から遠く離れた飛び地に目を向けるよりも、本業の peripheries (周辺)領域に目を向けることが重要であると説明をいただき、無事にイベントは終了しました。

-----  
一般社団法人 Japan Innovation Network (JIN) 事務局

[お問合せ先]  
ホームページ: <http://ji-network.org/contact/>  
メール: [info@ji-network.org](mailto:info@ji-network.org)